

キャリア教育単元計画

福山市立綱引小学校

学年	教科	単元名（全時数）	教科の目標		研究テーマに対する資質・能力		関連企業等
			知	思	表現	自己理解	
6	総合的な学習の時間	みんなのためにできることを考えよう (全20時間)	探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習の良さを理解するようにする。	実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現をすることができるようにする。	自分の思いや考えを多様な表現方法を用いて説明できる。	自分の目標達成に向けた計画を立て、取り組もうとする。そして、その取組を定期的に振り返り、改善策を考えようとする。	株式会社バンダイ
次	時	○学習活動	・指導上の留意点		<b>知 思 主</b> 教科の評価規準  <b>表 申 理</b> 資質・能力		評価方法 他教科等との関連 ★学力で課題がある内容 ○作品応募、社会見学等
1	1・2	○出前授業を実施し、環境問題についてどのような取組がなされているかについて知る。 ○そこで働く人の仕事への思いや、生き方についての質問をする。	・企業としての工夫や努力と同時に、そこで働く人の思いを感じ取って、記録していけるような声掛けやワークシートを準備して本時に臨む。		主 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。		行動観察 ワークシート 成果物 国語科 「今、わたしは、僕は」 理科 「地球に生きる」 家庭科 「生活を変えるチャンス」
2	3・4	○SDGsの17項目について確認し、今の自分たちでもできる取組を考える。	・社会情勢や地域のことをふまえ、こういった取組が必要で、かつ実行可能かについての視点で考えさせる。 (例) 神谷川の清掃活動を行う。 学校の窓ガラスを磨いて回る。 町の中の危険箇所をまとめ、啓発活動をする。		知 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習の良さを理解するようにする。		
	5	○取組の具体的な計画を立てる。			思 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめることができるようにする。		
3	6~15	○計画した取組を実践していく。			表 自分の思いや考えをまとめて説明することができる。		
	16~19	○実践した内容を振り返り、スライドにまとめていく。	・学んだことを、どんな方法で表現し、伝えたと伝わりやすく、分かりやすいのかを考え、次時以降の取組への見通しを持つことができるようにする。		申 目標を立て、目標に向かって最後までやり切ることができる。		
4	20	○スライドにまとめた内容を全体で交流する。	・相手意識を持ち、相手に伝わりやすいように表現できているか、その都度確認を行う。		理 これまでの取組を生かして、自分のこれからの生活について考えることができる。		
成果	・企業の方との質疑応答の中で、「小学校の時からプラモデルに興味があったのですか。」という質問が出たところ、「もちろんです！」という回答をいただいた。それを聞き「好きだから、という気持ちが将来の仕事につながることもあると分かった。」という前向きな振り返りが出てきた。						
課題	・質疑応答の時間が十分に取れず（20分程度）企業の方の生の声を十分に引き出すことができなかった。						